

陵水100周年  
SHI-KON-SHOU-SAI  
士魂商才

陵水百周年記念事業推進協賛

# 募金趣意書



令和3年7月

一般社団法人陵水会

(滋賀大学 経済学部・データサイエンス学部 同窓会)

公益財団法人陵水学術後援会



# 陵水百周年記念事業推進協賛募金のお願い

滋賀大学経済学部の前身である彦根高商は、日本資本主義の父である渋沢栄一翁が唱えた「士魂商才」を建学の精神として大正12年(1923年)に最初の学生を迎えて、間もなく100年を迎えます。

これまで、第二次世界大戦など幾多の苦難もありましたが、経済学部は社会情勢の変化に応じて着々と発展、充実し、いまや国内最大規模の学部に成長致しました。

加えて、平成29年(2017年)には日本初のデータサイエンス学部と、それに続く大学院の早期設置に成功した結果、彦根キャンパスには国内最大規模の経済学部と国内初のデータサイエンス学部が共存することとなり、文理融合大学へ大きく前進致しました。これにより、母校のブランドバリューは大いに上昇し、各界から大きな期待が寄せられているのはご案内の通りであります。

この百年の間に「士魂商才」をバックボーンにした延べ36,000人を超える有為な人材は、彦根を巣立った後、国内のみならず世界で羽ばたく秀逸な経済人として大活躍してまいりました。まさにわれわれの誇りとするところであります。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と厚く感謝申し上げる次第であります。今般、陵水百周年を迎えるにあたり、皆様方に感謝申し上げる大きな節目とするだけではなく、第2世紀に向けて新たな扉を拓く絶好のチャンスとして把え、以下の3つの柱を軸に記念事業を推進致します。

## 1. 「SHI-KON-SHOU-SAI」のリボーン

渋沢翁の「士魂商才」に、われわれの新たな息吹を吹き込み「SHI-KON-SHOU-SAI」へリボーンさせます。そのために「陵水会館」の耐震改修工事を支援・助成すると共に、改修された「陵水会館」に学生から現役、シニアまで集まって頂き「SHI-KON-SHOU-SAI」はどうあるべきか、われわれは何をなすべきかを徹底議論致します。また「陵水100年史」を発刊します。

## 2. 「ビジネスサイエンス」「リカレント教育」の充実支援

新たな第2世紀の社会は、大学に対し知と人材の集積拠点としての役割強化を従来以上に求めています。われらの本家である経済学部も例外ではなく、従来の経済学や経営学を基盤としつつ、それらを超える新たな「ビジネスサイエンス」への脱皮が急務となっています。そこで百周年を機に「ビジネスサイエンス」「文理融合」「産学連携」などに通じた先生方への研究費助成を拡大すると共に有力教授の招聘などを督促し、「ビジネスサイエンス」の充実を強力に支援します。また、新しい学び直しの場を広く提供し、特に「データサイエンス」のリカレント教育推進をサポートします。

## 3. 陵水会のエンゲージメント強化

若手からシニアまで、陵水会員はできるだけ百周年記念講演会や記念式典などに参加し、議論し、親交を深め、新たな第2世紀に向けて連携、協力して力強い第一歩を踏み出します。

尚、経済学部・データサイエンス学部に集積された先端的な知と人材を活用するための共同研究、受託研究や「陵水100年史」「陵水会年報」などへの広告宣伝も、百周年を機に改めてご検討頂けますよう何卒宜しくお願ひ致します。

以上が百周年記念事業の概要であります。就いては、これらの事業を完遂、成功させるため皆様方には別紙募金要綱による協賛募金をお願いすることとなりました。

コロナ禍もあり極めて厳しい時節柄ではありますが、何卒この趣旨にご賛同頂き、格別のご協力を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

一般社団法人 陵水会  
公益財団法人 陵水学術後援会 理事長 山田 睿



## 陵水百周年記念事業へのご協力お願い

滋賀大学の前身彦根高商が開設されてからはや100年、この間に高商・大学が輩出してきた有為の人材が、現在の我が国の発展を支えてきたといつても過言ではありません。大学も、2年前に新制国立大学としての設立70周年を祝い、また1年前には念願の彦根高商時代の講堂の改修も実現しました。そして4年前の日本初のデータサイエンス(以下「DS」)学部の開設は、Society5.0をけん引するデータサイエンティスト育成を目指し、また全学でDSリテラシーを進めて、文理融合型大学への展開に舵を切りました。いまや滋賀大学の名は全国に響き渡っています。経済学部も5学科から1学科への改組を目指して準備中です。滋賀大学も文理融合大学の強みと特性を生かし、新しい時代の旗手となる「未来創生大学」として、二つの新たな展開を構想しています。一つは、経済学部を「ビジネスサイエンス」の拠点として再活性化すること、もう一つは経済・経営の専門知と科学技術・人文社会科学・芸術を総合したリベラルアーツの組合せにより専門的論理力、課題発見・解決力、規範的判断力、未来社会構想力を醸成することです。まさに滋賀大学の飛躍の時期に入りました。

陵水会には、母校の発展に常に変わらぬ力強いご支援をいただいてきました。また、陵水会員同士の絆も、学生時代を懐かしむ「同窓会」の枠を超えて、一般社団法人として、大学への支援のみならず、協働の場として、様々な活動を行われています。さらに、公益財団法人陵水会学術後援会も設立され、大学の研究教育力の発展及び学生の支援に多大なるご助力をいただいている。陵水会の発展こそは、彦根高商及び滋賀大学で教育をうけ、学生生活を送った先輩たちの活躍を示すものもあり、大学としても誇りに思うとともに、たいへん心強く、また会員の方々の母校を思う気持ちには感謝の念に堪えません。

このたび、陵水百周年を迎えるにあたって大規模な記念事業を立ち上げられ、「SHI-KON-SHOU-SAI」のリボーン、「ビジネスサイエンス」「リカレント教育」の充実支援、陵水会のエンゲージメント強化の3つの柱を掲げておられます。これは、単に同窓会の事業というにとどまらず、滋賀大学の発展と社会への貢献に賛同いただける方々への呼びかけと理解しています。時代はSociety5.0超スマート社会となり、DXによる社会・産業構造の変化が起きます。これら3つの柱は、いずれも激動の時代に対応した滋賀大学の教育、研究、社会貢献への強力な後押しとなります。陵水百周年記念事業は、大学と陵水会がこれまで以上に強力なタグを組むことで新時代の発展を担うべきデータサイエンティストの養成拠点としての地位を強化すると共に、むかし流通革命を起こした近江商人の「士魂商才」が現代に「SHI-KON-SHOU-SAI」として生まれ変わり、ビジネスサイエンスとリカレント教育を両輪とする有為の経済・経営人材を育成することを通じて、新しい日本の夜明けに導くものです。

この陵水百周年記念事業は、厳しい荒波の中を航海する滋賀大学にとって、単に同窓会からのご支援ではなく、大学との強力なニュー・パートナーシップの展開です。この度の募金の趣旨をご理解の上、なにとぞ皆様のご協力をいただけますよう、伏してお願い申し上げます。

国立大学法人 滋賀大学 学長 位田 隆一



### お問い合わせ先

一般社団法人 **陵水会**

(滋賀大学 経済学部・データサイエンス学部 同窓会)

公益財団法人 **陵水学術後援会**

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1丁目1番1号

メール [ryosui@biwako.shiga-u.ac.jp](mailto:ryosui@biwako.shiga-u.ac.jp)

電話 0749-26-3028

FAX 0749-26-3098

H P <https://www.econ.shiga-u.ac.jp/ryosui/>



※この趣意書等は予告なく変更になる場合がございますのでご了承ください。最新の情報につきましてはホームページをご覧ください。

# 募金要綱



## 1. 募金団体名および代表者

公益財団法人陵水学術後援会 理事長 山田 睿

## 2. 募金目的

陵水百周年記念事業推進のため

## 3. 募金受皿

公益財団法人陵水学術後援会

## 4. 募金期間

2021年7月～2024年6月(3ヶ年)

## 5. 募金目標

総額2億円（一口3万円以上として3年分割も可です。）

## 6. 募金払込方法

### 個人の場合

#### ①金融機関でのお振込み

- ゆうちょ銀行・郵便局の窓口で、**陵水会指定の振込用紙**によりお振込みをお願いします。
- 陵水会指定の振込用紙がお手元にない場合は、陵水会事務局へご連絡ください。  
折り返しをお送りさせていただきます。

#### ②クレジットカードによるご寄付

- 陵水会の募金活動ホームページ

[【https://www.econ.shiga-u.ac.jp/ryosui/ryousuikai100bokin/】](https://www.econ.shiga-u.ac.jp/ryosui/ryousuikai100bokin/)



クレジットの1回の上限は5万円です。  
5万円以上のご寄付の場合は複数回の入力をお願いします。

### 法人の場合

#### ①金融機関でのお振込み

- ゆうちょ銀行・郵便局の窓口で、**陵水会指定の振込用紙**によりお振込みをお願いします。
- 指定の振込用紙がお手元にない場合は、陵水会事務局へご連絡ください。  
折り返しをお送りさせていただきます。

## 7. 税制上の優遇措置

### 個人の場合

ご寄付は寄付金控除(所得控除)の対象となります。

(税額控除をご希望される場合は、滋賀大学の「修学支援事業基金」への寄付に限定されますので、陵水会事務局へご連絡ください。)

### 法人の場合

ご寄付は別枠で損金算入限度額まで損金算入が出来ます。

(全額損金算入をご希望の場合は、滋賀大学の一般基金(陵水百周年記念基金)への直接納付となりますので、陵水会事務局へご連絡ください。)

## 8. 領収書等の発行

口座への寄付金の入金(受領)が確認できましたら、適宜発行させていただきます。

※「寄付金領収証明書」の寄付金受領日は、口座への入金日です。クレジットカード決済の場合、口座への寄付金の入金は、翌々月末になります。11、12月に寄付手続きをされた場合には、寄付金控除が翌年になりますので、寄付金に対する税制優遇措置をお受けになる場合はご留意願います。

## 9. 遺贈または相続財産によるご寄付

遺贈又は相続財産によるご寄付も積極的にお願いいたします。

なお、詳細につきましては、陵水会事務局までご相談ください。

## 10. 寄付者への特典(個人様からのご寄付の場合)

ご寄付いただきました個人様へは100周年記念で編纂しております「陵水100年史」(2024年4月発刊予定)を贈呈させていただく予定です。ご寄付の際に、振込用紙の通信欄指定箇所の記念品希望欄で要否をチェック、またはクレジットカード決済システムで希望を選択してください。

※特典の内容は予告なく変更になる場合がございますのでご了承ください。最新の特典につきましてはホームページをご覧ください。

## 11. その他

※ご寄付いただきました個人情報などは、個人情報の適切な扱いと保護に配慮し、当募金活動の運営のため関係役員等で共有させていただくことがあります。

※ご意志を確認し、ご芳名を陵水会年報等に掲載させていただきます。

※寄付の金額により、表彰状を授与させていただくとともに陵水会館に銘板を設置させていただく予定です。銘板を辞退される場合は陵水会事務局へその旨ご連絡ください。

※募金の管理運営及び必要な経費(「陵水100年史」発行等を含む)につきましては募金から支出させていただきます。

公益財団法人陵水学術後援会は、1993年12月に設立(2013年4月に公益財団法人に移行)し、国立大学法人滋賀大学経済学部及びデータサイエンス学部を基盤とする学術研究の促進及び教育の振興並びに人材育成の推進に対し、物的及び財的な支援を行い、もって広く学術、教育、文化の発展と充実に寄与することを目的としています。

上記の目的を達成するため、次の事業を行っています。

①学術研究の促進に対する助成、②学術成果の公開に対する助成、③教育の充実に対する助成、④学生の奨学に対する助成、⑤教育研究基盤の整備及び維持に対する助成、⑥その他前条の目的を達成するために必要な事業

### お問い合わせ先

一般社団法人 **陵水会**

(滋賀大学 経済学部・データサイエンス学部 同窓会)

公益財団法人 **陵水学術後援会**

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1丁目1番1号

メール [ryosui@biwako.shiga-u.ac.jp](mailto:ryosui@biwako.shiga-u.ac.jp)

電話 0749-26-3028

FAX 0749-26-3098

H <https://www.econ.shiga-u.ac.jp/ryosui/>

